2021年5月吉日

会員各位

生産性向上支援訓練の御案内

茨城県シートメタル工業会
会　　長　　増田　道造

拝啓　薫風頃　会員各位におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、一昨年より茨城職業能力開発促進センター様支援の下実施させていただいております、生産性向上を目的にした人材育成教育、『生産性向上支援訓練』を本年度も開催することといたします。
内容といたしましては、会員企業の生産性向上を目的とし、今回第4回目としてIoT導入に係る情報セキュリティ　講習を実施いたします。
ご多忙とは存じますが、多数ご参加頂きますようお願い申し上げます。

敬具

日　　程　　２０２１年7月２１日（水）

予　　定　　受付集合　　8時50分
セミナー　　9時00分～17時00分

セミナー　**IoT導入に係る情報セキュリティ**

情報セキュリティ対策の適正化を目指して、IoT導入の有効性及び情報セキュリティに関するリスク及びセキュリティチェック等の必要な対策についての知識及び技術を習得する。

第一線IoT管理責任者の人材教育を目的とし、管理者に必要な知識・運用上の問題点改善を目標にしています。

講　　師　　㈱インソース

講師　小田部　隆　先生

沖電気株式会社入社。ソフトウェア技術者の育成業務を担当。
その後OKIグループの人材育成施策の企画作成及び講師などを歴任。定年退職後は㈱インソース講師として、多種訓練支援に携わる。

会　　場　①㈱アマダ　水戸営業所　会議室
茨城県水戸市千波町2303-1　　TEL　029-305-3866
②webでの参加(ズームを使用予定)

※　今回は2元での講習を予定しています。申し込みの際①・②から選択下さい。

受講対象　　IoT担当者及びリーダー、管理者クラスの社員

人数　15名(①)　　機構の委託事業として、８名以上２９名以下の募集になります。
感染症対策として定員の５０％での募集となります。
(先着順、定員になり次第締め切らさせていただきます)

受講料　**無料**　　(講習時に２０センチ以上のスケールと電卓、筆記用具を持参願います)
※機構の委託事業のため申し込み後のキャンセルは３週間前までにお願いします
※①で参加の方は昼食は工業会負担で用意します。

申込締切　２０２１年6月１８日（金）必着でお願いします。
(テキスト手配の関係上よろしくお願いします)

会社名		従業員数　人	
ふりがな		年齢	性別
受講者氏名	①・②		
ふりがな		年齢	性別
受講者氏名	①・②		
ふりがな		年齢	性別
受講者氏名	①・②		

２０２０年6月１８日（金）までにメール又はFAXにて返信お願いします。

茨城県シートメタル工業会事務局　担当　新井
TEL 029-305-3866 /FAX 029-305-3837

カリキュラム

機構施設名： 茨城職業能力開発促進センター
実施機関名： 株式会社インソース

バックオフィス クラウド・	IoT導入に係る情報セキュリティ

コースのねらい	情報セキュリティ対策の適正化を目指して、IoT導入の有効性及び情報セキュリティに関するリスク及びセキュリティチェック等の必要な対策についての知識及び技術を習得する。

	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間（H）
講義内容	1	IoT（Internet of Things）導入	（1）IoTとは IoTとは、IoT事例	1.0
	2	情報セキュリティ	（1）コンプライアンスについて 事例から考える、コンプライアンスの定義・強化の背景、コンプライアンスのポイント～意識の変化・制裁の特徴・予防策、日常的な意識・行動・しくみをチェック、コンプライアンス違反をなくすための予防策として重視するものは？	1.0
			（2）個人情報保護について 最近の個人情報流出事件、個人情報漏えいの経路と構造、標的型攻撃メールの取り扱い、個人情報保護法の背景・目指すもの・保護すべき個人情報、改正個人情報保護法のポイント、個人情報保護法で保護される個人情報と保護の構造、個人情報漏えいが起きたら、個人情報保護の対応策	1.0
			（3）情報セキュリティ概論 情報セキュリティの定義、世の中の動向～ 関連する法規を知る、正しい情報セキュリティ対策、セキュリティ対策の実施状況、ウイルス、スパイウェア、ソーシャルエンジニアリング	2.0
			（4）ソーシャルメディア（SNS）の取り扱い ソーシャルメディアとは、事例、ソーシャルメディアの危険性	1.0
			（5）リスク対応の基礎～「なぜ」と考えるクセをつける 最低3つは「なぜ？」（根拠）を示す、「なぜ？」を深掘りする	1.0
			合計時間	7.0

カリキュラムのポイント

IoTやクラウドを使用する際に重要となる、情報セキュリティについて、コンプライアンスや個人情報保護、SNSの扱い、さらにリスクマネジメントなど多角的な観点から学びます。また、現在運用されているIoTやクラウドの問題点の解決方法なども学びます。